

144/430MHz DIGITAL/ANALOG TRANSCEIVER C4FM/FM



取扱説明書(WIRES-X編)

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 この取扱説明書は、「WRES-X機能」に関しての説明が記載されています。 基本的な操作に関しての説明は、本製品に同梱の取扱説明書をお読みください。 この取扱説明書に記載の社名・商品名などは、各社の商標または登録商標です。 本機を使用するためには、総務省のアマチュア無線局の免許が必要です。 また、アマチュア無線以外の通信には使用できません。

目次

WIRES-X とは?	3
用語について	4
文字を入力する	7
WIRES-X を使って遠方の無線局と交信する	7
ローカルノードを見つける	7
デジタルモードで接続する	8
ノード局に接続する	8
インターネット上のノードやルームに接続する	11
交信する	15
デジタルモードでの便利な機能	16
プリセットチャンネルを使う	16
登録したノードやルームに接続する	18
WIRES-X の運用を終了する	22
アナログノードに接続する	23
インターネット上のノードやルームに接続する	23
交信する	24
接続したノードやルームを切断する	24
さまざまな表示機能	24
相手局およびローカルノードの位置を確認する	24
周波数を確認する	25
先頭に戻る	26
WIRES-X のニュース機能を使う	27
メッセージを見る	27
ローカルノードのテキストデータを見る	27
WIRES-X サーバー(INT NEWS)の	
テキストデータを見る	29
インターネット上のノードやルームの	
テキストデータを見る	31
画像を取り込む	33
ローカルノードの画像データを取り込む	33
WIRES-X サーバー(INT NEWS)の	
画像データを取り込む	34
インターネット上のノードやルームの	
画像データを取り込む	35
取り込んだデータをあとから見る	36

取り込んだデータを整理する	38
データを1件削除する	38
音声メッセージを聞く	38
ローカルノードの緊急の情報を聞く	39
ローカルノードの通常のメッセージを聞く	39
WIRES-X サーバー(INT NEWS)の	
通常のメッセージを聞く	40
インターネット上のノードやルームの	
緊急の情報を聞く	40
インターネット上のノードやルームの	
通常のメッセージを聞く	41
メッセージや画像を送る	42
ローカルノードにメッセージを作成して送る	42
保存されているメッセージまたは画像を	
ローカルノードに送る	44
インターネット上のノードやルームに	
メッセージを作成して送る	45
保存されているメッセージまたは画像を	
インターネット上のノードやルームに送る	45
音声メッセージを送る	46
ローカルノードに緊急の情報を送る	46
ローカルノードに通常の音声メッセージを送る	47
インターネット上のノードやルームに	
緊急の情報を送る	47
インターネット上のノードやルームに	
通常のメッセージを送る	48
WIRES-X セットモード	49
WIRES-X セットモード一覧	49
WIRES-X セットモードを使う	49
レピータ /WIRES-X の運用周波数の設定	49
ノード / ルーム一覧の表示順の設定	51
カテゴリー名の編集	51
登録されたノード / ルームの削除	52
ノード局に接続する DG-ID の設定	54

WIRES-Xとは?

WIRES(Wide-coverage Internet Repeater Enhancement System)は、アマチュア無線のカバー範囲を広げるための、インターネットを利用した通信システムです。電波信号をインターネットで中継することで、電波の届かない遠距離の無線局同士をつなぎます。

WIRES では、パソコンを通してインターネットに接続した無線局(ローカルノード) が、通常の無線局の交信を仲介するアクセスポイントとなります。ローカルノード同士 がインターネット上で接続していれば、通常の無線局はローカルノードに接続するだけ で、世界中のアマチュア無線局と交信できます。



さらに、WIRES でデジタル通信に対応したのが WIRES-X です。従来のフォーンパッ チ運用に加え、デジタル化されたテキストや画像、音声などのデータを送受信できます。

本機では、アナログ、デジタルを問わず、WIRES-Xを使って交信圏外の無線局と交信 できます。デジタル通信モードでは、ノード局をコールサインやキーワードで検索した り、メッセージや位置情報などをやりとりできます。

用語について

■ ノード

パソコンを通してインターネットに接続した中継専門の無線局。通常の無線局の交信を 仲介するアクセスポイントとなります。

●ローカルノード

通常の無線局から電波が届く範囲にあるノードのこと。

●アナログノード

使用している無線機やレピーターが従来の FM 方式のノードのこと。このノードでは DTMF(dual tone multi frequencies)コードとアナログ音声の送受信だけを中継でき ます。

●デジタルノード

C4FM(4 値周波数偏移変調)方式のデジタル通信に対応した無線機やレピーターを使用 しているノードのこと。このノードでは、音声での交信だけでなくテキストや画像など のデータをやり取りすることができます。また、DTMF コードとアナログ音声の送受 信も中継できます。



■ WIRES-X ユーザー ID

当社が WIRES-X のノードに付与する識別名。1 つのノードに対して DTMF ID(5 桁の 数字)とユーザー ID(最大 10 桁の英数文字列)の2種類が割り当てられます。 接続したいノードの ID を知っていれば、無線機から DTMF コードを発信したり、文 字列で検索したりして(デジタルのみ)、接続先を直接指定することができます。

●ID リスト

当社のウェブサイトで公開している、WIRES 運用中のノードとルームの一覧。ID の ほか、コールサインや運用周波数などの情報が掲載されています(ノードやルームオー ナーの意向により一部公開していない場合があります)。

■ ルーム(Round QSO Room)

複数のノードが同時に接続できる、WIRES システム上のコミュニティスペース。音声での会話のほか、ノードからはパソコンでのチャットもできます。

●オープンルーム

接続できるノードを限定しないルームのこと。

●クローズドルーム

メンバー登録したノードだけが接続できるルームのこと。

●オーナー

ルームを開設して管理・運営しているノードのこと。

●アクティビティ

ルームに現在接続中のノード数のこと。



参考 図中の D はデジタルノードを示しています。また、 A はアナログノードを示しています。

WIRES-Xとは?

■ ニュース機能

ノードのパソコンにデジタルデータ(テキスト、画像、音声)を保管し、接続したデジタ ル無線機から利用できるようにした仕組み。

デジタル無線機は、ローカルノード(LOCAL NEWS)、接続先のノードやルームの データ保管場所(ニュースステーション)にアクセスして、各種データの書き込み(アッ プロード)や読み出し(ダウンロード)ができます。

ノードやルームオーナーは、自局のデータをパソコンから読み書きできるほか、データの削除や名前・属性の変更などもできます。

なお、WIRES-X サーバー自身のニュースステーション(INT NEWS) もあり、当社が 掲載するお知らせやデータを読み出すことができます。



■ プリセットサーチ機能

ローカルノードに接続するときに使うチャンネルを無線機に登録(プリセット)しておく と、WIRES-X を起動したときに自動的にそのチャンネルをスキャンする仕組み。 次のような使いかたができます。

・いつもアクセスするローカルノードの周波数をプリセットして、すばやく接続する

仲間のノード同士で申し合わせた周波数をプリセットして、移動先でも交信圏内にあるローカルノードにすばやく接続する

ノード側も、無線機を2台使ってプリセットサーチチャンネル(待ち受け専用)とボイ スチャンネル(運用チャンネル)を使い分けることができます。

文字を入力する

カテゴリなどに付ける名前には、英数字と半角カタカナを使用できます。入力方法については、『FT2D 取扱説明書』の「文字を入力する」(P.18)を参照してください。

WIRES-X を使って遠方の無線局と交信する

ローカルノードを見つける

本機で WIRES-X を使って交信するには、本機から電波の届く範囲に WIRES-X ノード局(ローカルノード)が開設されている必要があります。

WIRES-X ノード局の所在地や運用形態などの一覧を、当社のウェブサイトに掲載しております。

https://www.yaesu.com/jp/wires-x/index.php

まずはこの一覧で、お近くのローカルノードと、交信したい相手局が利用するインター ネット上のノードを探して、名前や周波数を控えておきます。 また、接続方法が異なりますので、ノードがデジタル局かアナログ局かも確かめておき ます。

- ローカルノードがデジタル局のとき
 本機からはデジタルモードで接続します。
 (インターネット上のノードはデジタル、アナログどちらでも接続できます。)
- ローカルノードがアナログ局のとき
 本機からはアナログモードで接続します。
 (インターネット上のノードはアナログ、デジタルどちらでも接続できます。)

デジタルモードで接続する



WIRES-X をご使用の前に、[MODE]にタッチして A バンド(上段)の通信モードを「FM」以外にしてください。詳しくは、基本編取扱説明書の『通信モードを切り替える』を参照してください。



ノード局に接続する

●C4FM モードでノード局へ接続する

WIRES-X ノード局の DSQ または DG-ID の設定を確認してください。WIRES-X ノード局に接続するためには、本機の DG-ID 番号を WIRES-X ノード局で設定してある DSQ または DG-ID 番号にあわせることが必要です。

※ WIRES-X ノード局の運用モードが C4FM であることを確認します。

- 送受信の DG-ID 番号をノード局と同じ DG-ID 番号にあわせます。
 DG-ID 番号の設定方法は、FT2D 取扱説明書の「デジタルグループ ID (DG-ID) 機能」
 を参照してください。
- 2 ノード局の送受信周波数にあわせて送信します。
 - ノード局から応答があれば、このまま交信することができます。
 - ノード局から応答が無い場合は、ノード局がインターネットに接続されていない可能性があります ➡「接続先のノード局またはルームを変更して交信する」へ。

●接続先のノード局またはルームを変更して交信する

- DISPキーを1秒以上押す セットモードに切り替わります。
- [WIRES-X]にタッチする メニューリストが表示されます。



12:34

5DG-ID:

▶ DG-ID: 50

[5 DG-ID] にタッチする
 DG-ID 設定画面が表示されます。

12:34 % SD 444444 SETUP MENU WIRES-X 5DG-ID: ▶ DG-ID: AUTO

SETUP MENU

WIRES-X

🥱 <u>(50</u> (.....)

- 4 DIAL をまわして接続したいノード局の DG-ID 番号を 選択する
 - 01~99:設定した DG-ID 番号に一致するノード局の み接続できます。
 - AUTO: DG-ID 番号が "00" に設定されているオープ ンノード局に接続できます。
- EACK キーを3回押す 周波数表示画面に戻ります。
- 6 DIAL をまわして、A バンドを接続するローカルノードの周波数にあわせる

参考 A バンド表示部にタッチして、テンキーで入力することもで きます。

2 エーを押す
 周波数表示の左側に「X」が点滅します。







ローカルノードが見つかると「**X**」が点灯し、名前と都市名が画面の下段に表示されます。

参考状況によって表示が異なります。以下の4つのパターンがあります。



▶が表示されているときに DIAL まわすと、過去に接続したインターネット上のノードやルームのコールサインが点滅表示します。





参考 [X]が点滅中に
[X]キー短押しすると、再度ローカルノードへの接続を行います。
参考 ローカルノードが見つからない場合は、30 秒後に[X]が消えます。



WIRES-X は、A バンドでだけ使うことができます。 操作バンドが B バンド(下段)のときに ()キーを押すと、自動的に A バンド(上段)が操 作バンドになります。

インターネット上のノードやルームに接続する

次のいずれかの方法でご希望のノードやルームに接続できます。

- 接続可能なノードとルームの一覧から選んで接続する
- ノード名またはルーム名を指定して接続する
- 最後に接続したノードまたはルームに接続する
- ・接続先のノードやルームの DTMF ID を指定して接続する

●ノードやルームの一覧から探す

 ローカルノードが表示されている状態で、[SEARCH & DIRECT]にタッチする カテゴリーリストが表示されます。

×430.800

2 (50 (0000)

12:34

2 [ALL]にタッチする

接続可能なノードとルームの一覧が表示されます。

- 参考 ・接続先は、ルームの一覧、ノードの一覧の順に表示されま す。
 - ・接続先のルームの行では右端にアクティビティ(接続中の ノードの数)が表示されます。



 接続先にタッチする 接続が始まります。
 参考 &を押して、通話しながらの接続もできます。



参考 接続できなかった場合はエラーメッセージが表示されたあ と、ノードとルームの一覧に戻ります。



 \otimes EMERGENCY

🗐 NEWS STATION

LOCAL NEWS
 INT NEWS

ADD

LOG



セットモードの「WIRES-X」→「2 検索表示順 設定」で、一覧の表示順をアクティビティまた はアクセス履歴から選べます。

●ノード名やルーム名から探す

 ローカルノードが表示されている状態で、[SEARCH & DIRECT]にタッチする カテゴリーリストが表示されます。

[SEARCH & DIRECT] にタッチする
 文字入力画面が表示されます。



12:34

JAI.

ghi

3 ルーム名の一部または全部を入力する 入力した文字が画面に表示されます。 参考 文字入力の方法については、「文字を入力する」(7ペー ジ)を参照してください。

- 4 [ENT]にタッチする 部分的に名前が一致(前方一致)する接続先があると、 一覧で表示されます。
 - 参考 ・一致する接続先がなかった場合は [No Matches]と表示さ れたあと、文字入力画面に戻ります。
 - ・完全に名前が一致する接続先があると、すぐに接続が開始 されます。
 - ・検索結果は、ルームの一覧、ノードの一覧の順に表示され ます。
 - ・検索結果のルームの行では右端にアクティビティ(接続中) のノードの数)が表示されます。
- 接続先にタッチする 5 接続が始まります。

参考 💩を押して、通話しながらの接続もできます。

接続に成功すると、接続先ノードのメニューリストが 表示されます。

参考接続できなかった場合はエラーメッセージが表示されたあ と、ノードとルームの一覧に戻ります。





27 **(50** (0000)

abc def

jkl mno

ENT

X

ID





セットモードの「WIRES-X」→「2 検索表示順 設定」で、一覧の表示順をアクティビティまた はアクセス履歴から選べます。

●最後に接続したノードやルームに接続する

過去にインターネット上のノードやルームに接続したことがあると、画面の下段に最後 に接続したノードやルームが点滅表示されます。

点滅表示しているノード、またはルームにタッチすると、接続が開始され、接続に成功 すると、接続先ノードのメニューリストが表示されます。

下段のノード名の前に▶があるときは、DIALをまわすと、 最後に接続したノードが表示されます。

参考 接続できなかった場合は、エラーメッセージが表示された あとで点滅表示に戻ります。

●接続先のノードやルームの DTMF ID を指定する

 ローカルノードが表示されている状態で、[SEARCH & DIRECT]にタッチする カテゴリーリストが表示されます。

 [SEARCH & DIRECT] にタッチする 文字入力画面が表示されます。



12:34



SEARC

DIRECT

ĦLL

2, 50

[ID] にタッチする
 DTMF 入力画面が表示されます

- 4 DTMF ID(5桁)を入力する
- 5 [ENT] にタッチする 接続が始まり、「Waiting」が点滅表示されます。
 接続に成功すると、接続先ノードのメニューリストが 表示されます。
 後ろ 接続できなかった場合は、エラーメッセージが表示された
 - 麥考 接続ぐさなかった場合は、エラーメッセーシが表示された あとで点滅表示に戻ります。



12:34		2) (SI	•
#15	082			ENT
	1	2	Э((H)
	4	5	6	ID
	7	8	9	•
		Ø		+

交信する

- 接続先が表示されている状態で
 金を押す
 本機が送信状態になります。
- 2 [MIC]に向かって話す

参考 マイクから 5cm ほど離して話してください。

注意 長時間の連続送信はできるだけ避けてください。本体の温度が上昇して、発熱などの原因で故障ややけどの原因になります。



参考

デジタルモードでニュース機能を使ってインターネット上のノードまたはルームのデータを 閲覧しているとき(27 ページ)も、 &を押すと接続先と交信できます。

デジタルモードでの便利な機能

プリセットチャンネルを使う

あらかじめチャンネル周波数を登録(プリセット)しておくことにより、簡単にローカル ノードに接続できます。

仲間のノード同士でチャンネル周波数を申し合わせておけば、移動先でも簡単にローカ ルノードに接続できるので、グループでの運用などに便利です。

●プリセットチャンネルを登録する

 DISP キーを1秒以上押す セットモードに切り替わります。

 [WIRES-X]にタッチする メニューリストが表示されます。

 [1 RPT/WIRES 周波数] にタッチする 選択項目が表示されます。







4 DIALをまわして[PRESET]を選択し、□SP キーを押す

周波数が表示されます。

- 参考・DIAL をまわすたびに「MANUAL」と「PRESET」が切り 替わります。
 - ・工場出荷時:MANUAL
- 5 DIAL をまわして周波数を選ぶ
 - **参考**・DIAL をまわすと、セットモードで設定したステップ周波 数ごとに変化します。
 - [BAND] にタッチすると、プリセット周波数のバンドが 切り替わります。
 - ・工場出荷時:A バンド145.780、B バンド438.980
- 6 (BACK)キーを4回押す 周波数が設定され、周波数表示画面に戻ります。

●プリセットチャンネルに接続する

- 1 「プリセットチャンネルを登録する」(16ページ)の手順にしたがって、プリセットチャンネルを使えるようにしておく
- 2 (X)キーを押す 周波数表示の左側に「P」が点滅します。







WIRES-X

1 RPT/WIRES 周波数

▷ : 430.800 MHz

PRESET

ローカルノードが見つかると[**X**]が点灯し、名前と都市 名が画面の下段に表示されます。

参考 ローカルノードが見つからない場合は、30 秒後に[**P**]が消 えます。



12:34

🤣 🗇 (IIIIII)



見つかったローカルノードが、プリセットチャンネルの周波数と異なる場合は、ノードの周 波数に自動的に切り替わります。

プリセットチャンネルで探すのをやめる

- 「プリセットチャンネルを登録する」(16ページ)の手順1~3にしたがって、[1 RPT/WIRES 周波数]の選択項目を表示する
- DIALをまわして[MANUAL]を表示する
 参考 DIALをまわすたびに「MANUAL」と「PRESET」が切り替わります。



BACK キーを3回押す
 周波数表示画面に戻ります。

登録したノードやルームに接続する

インターネット上のノードやルームの名前を、5つのカテゴリーに分類してメモリーし ておくことができます。それぞれのカテゴリーにはノードやルームを20個まで登録で きます。

●カテゴリー名を登録する

 DISP キーを1秒以上押す セットモードに切り替わります。 2 [WIRES-X] にタッチする メニューリストが表示されます。

 3 [3 CATEGORY タグ 編集] にタッチする カテゴリー名を設定する画面が表示されます。

4 DIALをまわして「C1」~「C5」のいずれかを選び、DISP キーを押す 文字入力画面が表示されます。

 5 カテゴリー名を入力する 入力した文字が表示されます。
 参考文字入力の方法については、「文字を入力する」(7ページ)を参照してください。



 6 ●▲ACK キーを押す メニューリストに戻ります。
 参考 他のリストにもカテゴリー名を設定する場合は、手順3~ 6を繰り返します。



- 7 (BACK)キーを2回押す カテゴリー名が設定され、周波数表示画面に戻ります。
- ●ノードやルームを登録する
- 接続先のノードまたはルームにタッチする 接続先ノードのメニューリストが表示されます。

2 [ADD]にタッチする カテゴリーリストが表示されます。



3 カテゴリーにタッチする

すでに登録しているノードおよびルームの一覧ととも に、接続中のノードまたはルームの名前が追加されま す。



4 (BACK)キーを押す メニューリストに戻ります。

●登録したノードやルームに接続する

1 [SEARCH & DIRECT] にタッチする カテゴリーリストが表示されます。



 $\times 430.800$

12:34

?), (SD (......)

DN

2 [C1]~[C5]のいずれかにタッチする

ノードとルームの一覧が表示されます。

参考 ルームの行では右端にアクティビティ数(接続中のノードの数)が表示されます。



 4 接続先のノードまたはルームにタッチする 接続が始まります。
 参考 ☆を押して、通話しながらの接続もできます。

接続に成功すると、接続先ノードまたはルームのメ ニューリストが表示されます。

参考 接続できなかった場合はエラーメッセージが表示されたあ と、ノードとルームの一覧に戻ります。





セットモードの「WIRES-X」→「2 検索表示順 設定」で、一覧の表示順をアクティビティまた はアクセス履歴から選べます。

●接続したノードやルームを切断する

 ■■● キーを1秒以上押す 切断に成功すると、ローカルノード接続画面に戻ります。

WIRES-X の運用を終了する

■キーを1秒以上押すと周波数表示画面に切り替わり、周波数表示の左側に表示されていた「X」が消えます。

参考 ローカルノードと接続先ノードやルームは接続されたままです。



12:34

VFO

UNLE

UNLI

DTMF

12:34

1

4

7

ж

え (50 (0000)

EM

F۲

(SD (......

 \sim

430.800

54

5000000000

VED 430.800

2

5

8 || 9

Ø

з

6

🛛 D

2.

A

в

С

アナログノードに接続する

接続したいノードがアナログ局の場合は、本機の DTMF 機能を使って接続します。 DTMF 機能の詳しい使い方は、基本編取扱説明書の『DTMF 機能を使う』を参照してく ださい。

■インターネット上のノードやルームに接続する

- 1 メインバンドの周波数を、ローカルノードの周波数にあわせる
- [MODE]にタッチし、アナログFMモードに切り替える
 詳しくは、基本編取扱説明書の「通信モードを切り替える」を参照してください。
- 3 &を押したまま、ディスプレイに表示される[DTMF] にタッチする

テンキーが表示されます。

 4 接続するノード、またはルームの DTMF ID のキーを タッチする DTMF コードが送出されます。

5 必を放して、約10秒間受信状態にする
 接続されると、音声が聞こえるようになります。
 注意 接続先を表示する画面はあらわれません。



本機では、最大16桁のDTMFコード10チャンネル分をメモリーできます。よく使う接続 先のコードをメモリーしておけば、をを押しながら短縮番号を押すだけで、コードを簡単に 送出できます。詳しくは、基本編取扱説明書の『DTMF機能を使う』を参照してください。

交信する

- 金を押す
 本機が送信状態になります。
- 2 [MIC] に向かって話す
 参考 マイクから 5cm ほど離して話してください。
 注意 長時間の連続送信はできるだけ避けてください。本体の温度が上昇して、発熱などの原因で 故障ややけどの原因になります。
- 3 必を放す 本機が受信状態になります。

接続したノードやルームを切断する

- 1

 を押したまま、ディスプレイに表示される[DTMF]にタッチする
- 2 #99999(DTMFの切断コマンド)のキーを押す 接続したノード、またはルームが切断されます。

さまざまな表示機能

相手局およびローカルノードの位置を確認する

接続したローカルノードの信号に位置情報が含まれている場合は、位置情報を表示して 確認できます。

WIRES-X の各画面で「INSP キーを押すと、コンパス画面に切り替わり、相手局の名前、 自局からみた相手局の方向および相手局までの距離が表示されます。さらに [x] キーを 押すと、ローカルノード名、自局から見たローカルノードの方向およびローカルノード までの距離が表示されます。もう一度 [x] キーを押すと、相手局の情報を表示する画面 に戻ります。





セットモードの**[DISPLAY]→[1 位置情報表示」**で[NUMERIC]を選んでいるときは、コン パス画面の代わりに緯度経度表示画面が表示されます。

周波数を確認する

WIRES-Xの画面を表示中に
WMDを押すと、
WIRES-Xを使う前に表示していた周波数表示
画面に切り替わります。もう一度
WMDを押すと、
WIRES-Xの画面に戻ります。









先頭に戻る

WIRES-Xの画面を表示中に 2010 を1秒以上押すと、周波数表示画面が表示されます。 周波数表示画面で 2010 息がした押すと、WIRES-XのTOP画面(最初の画面)が表示 されます。

デジタルモードで WIRES-X を使っているときは、メッセージ(テキスト)や画像のデータをやり取りしたり、音声メッセージの再生録音ができます。

メッセージを見る

ローカルノードまたはインターネット上のノードやルームが送受信したメッセージ(テキスト)を、本機で読むことができます。

注意 ●メッセージを読むときは、本機に microSD カードをセットしておいてください。詳しくは基本編取扱説明書の「microSD メモリカードを使う」を参照してください。

ローカルノードのテキストデータを見る

ローカルノードにタッチする
 ローカルノードのメニューリストが表示されます。

 [LOCAL NEWS]に表示されているローカルノード名 にタッチする
 「クの取得にずゆする」

データの取得に成功すると、ローカルノードのメ ニューリストが表示されます。

 [NEWS STATION] にタッチする UPLOAD(送信)または DOWNLOAD(受信)を選ぶ画 面が表示されます。



ớ (SD (0000)

12:34

 【DOWNLOAD】にタッチする データの種類を選ぶ画面が表示されます。

5 [MESSAGE]にタッチする
 データの取得に成功すると、データの一覧が表示されます。
 参考 登録されているデータが新しい順に表示されます。

6 内容を表示するメッセージにタッチする データが取り込まれ、メッセージの内容が表示されます。







FROM: JH1YPC : 2014/02/14 00:00 7 BACK キーを押す

データの一覧に戻ります。





・内容を表示している画面で DBP キーを押すと、データが書き込まれたときの送信元の位置情報を表示できます。

・各画面で、BACKキーを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

●データの一覧での操作

データの件数が多いときは、本のページが変わるように 20 件ごとに一覧が区切られま す。それぞれの一覧の最後には、前後の一覧にジャンプするため次のような項目が表示 されます。項目にタッチすると、表示を切り替えることができます。

[TOP] 最初の一覧の先頭を表示します。

- 「▲」 前の一覧を表示します。 最初の一覧のときは、表示は変わりません。
- 「▼」 次の一覧を表示します。 最後の一覧のときは、表示は変わりません。



WIRES-X サーバー(INT NEWS)のテキストデータを見る

当社がWIRES-Xサーバーで提供しているテキスト情報を、本機で読むことができます。

 ローカルノードまたは接続先のノードやルームにタッ チする
 ローカルノードまたは接続先のノードやルームのメ ニューリストが表示されます。



[INT NEWS] にタッチする
 WIRES-X サーバーのメニューが表示されます。

3 [NEWS STATION]にタッチする データの種類を選ぶ画面が表示されます。

4 [MESSAGE]にタッチする
 データの取得に成功すると、データの一覧が表示されます。
 登録されているデータが新しい順に表示されます。

5 内容を表示するメッセージにタッチする



12:34 2, (50 (......



PIC

データが取り込まれ、メッセージの内容が表示されま す。	12:34 次 (50) 4000000 TO:INT NEWS WIRES-X QSOパーティ カイサイチュウ 8/24マチ クワシクバWEBマヂ
	FROM: JA1YDE : 2014/02/14 00:00 DEL FORWARD REPLY

6 (BACK)キーを押す データの一覧に戻ります。

■インターネット上のノードやルームのテキストデータを見る

ớ (SD (0000) **1** 接続先のノードまたはルームにタッチする 12:34 ×430.800 インターネット上のノードまたはルームのメニューリ DN ストが表示されます。 🗄 H I IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII JQ1YBG-ND Shinasawa-Q SEARCH & DIRECT ▶JA1YOE-ND Shinasawa-12:34 2, 50 2 [NEWS STATION] にタッチする 🗙 JA1YOE-ND 🛛 Shinasawa-UPLOAD(送信)または DOWNLOAD(受信)を選ぶ画 \otimes EMERGENCY 面が表示されます。 🗐 NEWS STATION ED LOCAL NEWS INT NEWS ADD. L063 [DOWNLOAD] にタッチする 12:34 🤣 (SD (...... 🗙 JQ1YBG-ND1 Shina∍awa-ku データの種類を選ぶ画面が表示されます。 🗐 NEWS STATION UPLOAD - DOWNI OAC

WIRES-X のニュース機能を使う 12:34 2, (50 **4** [MESSAGE]にタッチする 🗙 JQ1YBG-ND1 Shinasawa-ku データの取得に成功すると、データの一覧が表示され 🗐 NEWS STATION ます。 · · · DOWNLOAD · · · 参考登録されているデータが新しい順に表示されます。 🖊 🐌 VOICE 🖊 🖹 MESSAGE 🖊 🔳 PICT 🤣 (SD (......) 5 内容を表示するメッセージにタッチする 12:34 🗙 jaiyoe-nd 👘 Shinasawa- 0 IH1YPC 05/34 TOP データが取り込まれ、メッセージの内容が表示されま 12:34 2. SD (IIIIII TO: JA1YOE-ND す。 text. FROM: JH1YPC : 2014/02/14 00:00 DEL FORWARD 内容を表示している画面で「DISP」キーを押すと、データが書き込まれたときの送信元の位置



情報を表示できます。

カテゴリーリストやデータの一覧を表示しているときにのを押すと、接続中のインターネッ ト上のノードまたはルームへ音声を送信する状態になります。

画像を取り込む

ローカルノードまたはインターネット上のノードやルームが送受信した画像のデータ を、本機に取り込むことができます。



■ ローカルノードの画像データを取り込む

- 1 「ローカルノードのテキストデータを見る」(27ページ)の手順1~4に従って、 データの種類を選ぶ画面を表示する
- [PICT]にタッチする データの一覧が表示されます。
 登録されているデータが新しい順に表示されます。

3 取り込む画像にタッチする 確認のメッセージが表示されます。

4 [OK]にタッチする



データの取り込みが始まり、「Waiting」が表示されます。	12:34 🥠 🗊 (🗙 JQ1YBF-ND Shinasawa-
	Waiting

データの取り込みが完了すると、取り込んだ画像が表示されます。

- 参考・対応していない形式のために画像が取り込まれなかった場合は、「NOT COMPLETED」と 表示され、データの一覧に戻ります。
 - ・microSD カードの空き容量が足りないために画像が取り込まれなかった場合は「Memory is full」と表示され、データの一覧に戻ります。

WIRES-X サーバー(INT NEWS)の画像データを取り込む

当社が WIRES-X サーバーで提供している画像を、本機に取り込むことができます。

- 「WIRES-X サーバー(INT NEWS)のテキストデータを見る」(29ページ)の手順 1~4に従って、データの種類を選ぶ画面を表示する
- [PICT]にタッチする データの一覧が表示されます。
 参考 登録されているデータが新しい順に表示されます。

 取り込む画像にタッチする 確認のメッセージが表示されます。

12:34	2, (SD (IIII	11
🗙 JQ1YBF-ND1	Shinasawa-k	L.
📃 NEWS S	TATION	
	D	_
M N. HOICE		
◆ 카 VOICE		
🔰 🖹 MESSAG	iΕ	
V III PICT		
	Ò	
0	ヹク	
	% (SD (
12:34 X JQ1YBF-ND	🧏 (SD -Luun Shinasawa-	
12:34 X JQ1YBF-ND	≫ (50 (Shinasawa- V⇔to1 06/16	
12:34 X JQ1YBF-ND	% 500 4000 Shinasawa- 60/16 01 06/16 00 86/16	
12:34 X JQ1YBF-ND WIRES F WIRES F	> >	
12:34 X JO1YBF-ND WIRES F	3 50 4000 Shinasawa- 66/16 06/16 06/16	
12:34 X JO1YBF-ND WIRES F	2, (50 4000 Shinasawa- (501 86/16 86/16	
12:34 X JO1YBF-ND WIRES F	2, 50 (Shinasawa- 106/16 86/16	
12:34 X J01YBF-ND WIRES F D WIRES F	2 50 4000 Shinasawa- to1 86/16 86/16	

4 [OK]にタッチする



★.101YBE-ND Shinagawa-

Waiting

データの取り込みが始まり、「Waiting」が表示されます。 データの取り込みが完了すると、取り込んだ画像が表 示されます。

5 microSD に保存する場合、[SAVE]にタッチする
 参考 microSD カードに保存しない場合は、[DEL]にタッチしてください。
 「Waiting」が表示されます。
 画像の保存が完了すると「COMPLETED」が表示されます。

6 [OK]にタッチする

データー覧に戻ります。

参考 · 対応していない形式のために画像が取り込まれなかった場合は「NOT COMPLETED」と表示され、データの一覧に戻ります。

・microSD カードの空き容量が足りないために画像が取り込まれなかった場合は「Memory is full」と表示され、データの一覧に戻ります。

インターネット上のノードやルームの画像データを取り込む

- 1 「インターネット上のノードやルームのテキストデータを見る」(31ページ)の手順1~3に従って、データの種類を選ぶ画面を表示する
- [PICT]にタッチする データの一覧が表示されます。
 登録されているデータが新しい順に表示されます。



3 「ローカルノードの画像データを取り込む」(33ページ)の手順3に従って、デー タを取り込む

注意

カテゴリーリストやデータの一覧を表示しているときにのを押すと、接続中のインターネット上のノードまたはルームへ音声を送信する状態になります。

取り込んだデータをあとから見る

ダウンロードしたデータはあとから確認することもできます。

ローカルノードにタッチする
 ローカルノードのメニューリストが表示されます。

 [LOCAL NEWS]に表示されているローカルノード名 にタッチする データの取得に成功すると、ローカルノードのメ ニューリストが表示されます。

 [LOG] にタッチする データの種類を選ぶ画面が表示されます。



[MESSAGE]または[PICT]にタッチする
 データの一覧が表示されます。
 登録されているデータが新しい順に表示されます。

5 内容を表示するデータにタッチする

メッセージの内容、または画像が表示されます。

6 BACKキーを押す

データの一覧に戻ります。



WIRES-X のニュース機能を使う

12:34

MESSAGE

■PICT

LOG

🤣 🛛 (IIIIIII)

取り込んだデータを整理する

データを1件削除する

- 1 「取り込んだデータをあとから見る」(36ページ)の手順1~5に従って、メッセージの内容または画像を表示する
- [DEL]にタッチする 確認のメッセージが表示されます。

 [OK]にタッチする データが削除され、データの一覧に戻ります。



音声メッセ<u>ージを聞く</u>

ローカルノードまたはインターネット上のノードやルームが送受信した音声のデータ を、再生して聞くことができます。

音声データは次の2つのカテゴリーに分かれています。

EMERGENCY: 緊急の情報。ノードやルームでの設定により、情報が登録されてから2時間は5分間隔で接続中のノードやルームに強制 配信されます。

NEWS STATION : 通常のメッセージ。ノードやルームで削除しないかぎり、 いつでも聞くことができます。



本機では音声データを再生して聞くことができるだけで、保存することはできません。

12:34

ローカルノードの緊急の情報を聞く

- 1 「ローカルノードのテキストデータを見る」(27ページ)の手順1~2に従って、 ローカルノードのメニューリストを表示する
- [EMERGENCY] にタッチする データの一覧が表示されます。
 ・登録されているデータが新しい順に表示されます。
 ・登録から2時間以内のデータは点滅表示されます。
- 3 再生する音声にタッチする
 12:34
 音声の再生が始まり、「DOWNLOAD」が点滅表示されます。
 再生が終わると、データの一覧に戻ります。
 ①



X JQ1YBG-ND1 Shina∍awa-ku

 \otimes EMERGENCY

2, (50 (0000)

参考

音声の再生中にDBPキー押すと、音声が録音されたときの送信元の位置情報を表示できます。

ローカルノードの通常のメッセージを聞く

- 1 「ローカルノードのテキストデータを見る」(27ページ)の手順1~4に従って、 データの種類を選ぶ画面を表示する
- 【VOICE】にタッチする データの一覧が表示されます。
 登録されているデータが新しい順に表示されます。

12:34		2,	(SD
\mathbf{X} JQ1	YBG-ND1	Shir	nasawa-ku
Ģ	NEWS S	TATIO	IN
•••••	WNLOA	D•••	-
♥ 沙	VOICE	\frown	
₩ 🖹	MESSAR	\mathfrak{S}	
¥ 🔳	PICT		

 再生する音声にタッチする 音声の再生が始まり、「DOWNLOAD」が点滅表示され ます。 再生が終わると、データの一覧に戻ります。





音声の再生中にDISPキーを押すと、音声が録音されたときの送信元の位置情報を表示できます。

WIRES-X サーバー(INT NEWS)の通常のメッセージを聞く

- 「WIRES-X サーバー(INT NEWS)のテキストデータを見る」(29 ページ)の手順 1~4に従って、データの種類を選ぶ画面を表示する
- [VOICE]にタッチする データの一覧が表示されます。
 登録されているデータが新しい順に表示されます。



 再生する音声にタッチする 音声の再生が始まり、「DOWNLOAD」が表示されます。 再生が終わると、データの一覧に戻ります。

インターネット上のノードやルームの緊急の情報を聞く

- 1 「インターネット上のノードやルームのテキストデータを見る」(31ページ)の手順1に従って、接続先のメニューリストを表示する
- 2 [EMERGENCY]にタッチする データの一覧が表示されます。
 - 参考・登録されているデータが新しい順に表示されます。
 ・登録から2時間以内のデータは点滅表示されます。



12:34

3 再生する音声にタッチする

音声の再生が始まり、「DOWNLOAD」が点滅表示されます。 再生が終わると、接続先のメニューリストに戻ります。



音声の再生中にDISP キーを押すと、音声が録音されたときの送信元の位置情報を表示できます。

インターネット上のノードやルームの通常のメッセージを聞く

- 1 「インターネット上のノードやルームのテキストデータを見る」(31ページ)の手順1~3に従って、データの種類を選ぶ画面を表示する
- [VOICE]にタッチする データの一覧が表示されます。
 参考 登録されているデータが新しい順に表示されます。

3 再生する音声にタッチする
 2 音声の再生が始まり、「DOWNLOAD」が点滅表示されます。
 3 再生が終わると、データの一覧に戻ります。



🗙 JQ1YBG-ND1 Shinasawa-ku

🗐 NEWS STATION

UDOWNLOAD

2 (50 (0000)



音声の再生中にDISP キーを押すと、音声が録音されたときの送信元の位置情報を表示できます。

メッセージや画像を送る

本機にセットした microSD カードに保存されているメッセージ(テキスト)や画像を、 ローカルノードまたはインターネット上のノードやルームに送ることができます。メッ セージは、新しく作ったものを送ることもできます。

- ・microSD カードについては基本編取扱説明書『microSD カードをセットする』を参照してください。
- 参考
- ・オプションのカメラ付スピーカーマイク「MH-85A11U」で撮影した写真を送ることもで きます。写真の撮影については基本編取扱説明書『カメラ付スピーカーマイクで写真を撮 影する』を参照してください。

ローカルノードにメッセージを作成して送る

- 「ローカルノードのテキストデータを見る」(27ページ)の手順1~3に従って、 UPLOAD(送信)または DOWNLOAD(受信)を選ぶ画面を表示する
- [UPLOAD]にタッチする データの種類を選ぶ画面が表示されます。

3 [MESSAGE]にタッチする データの一覧が表示されます。

 【NEW】にタッチする 文字入力画面が表示されます。



- 5 [EDIT]にタッチする
- 6 メッセージを入力する

参考 文字入力の方法については、『FT2D 取扱説明書』の「文字を 入力する」(P.18)を参照してください。

画面上部に入力した文字が表示されます。

7 (BACK) キーを1 秒以上押す

入力した内容を確認する画面が表示されます。

 [UPLOAD]にタッチする メッセージの送信が始まります。 メッセージが受け付けられると、データの一覧に戻り ます。





טעפס€ אזכעב				
定型	ア	カ	サ	\mathbf{X}
ABC	হ	ナ	$ \mathcal{N} $	Space
数字 記号	र	ヤ	∍	+
INS	小~**	7	?!	+

12:34 况 (SD (......)

文字入力画面で^{定型}にタッチすると、登録されている 43 個の定型文からメッセージが選 択できます。

1	QRM	16	Merry Christmas!	31	OK!
2	QRP	17	レンラク クタ゛サイ	32	NG!
3	QRT	18	MSG オクッテ	33	リョウカイ!
4	QRX	19	PICT オクッテ	34	י עא ״ב!
5	QRZ	20	マタ MSG オクルネ	35	9゙イジョウブ!
6	QSY	21	マタ PICT オクルネ	36	モウスコシマッテテネ
7	アリガトウゴザイマシタ	22	オクレマス	37	17 QSO デキナ1
8	オハヨウコ゛サ゛イマス	23	シ゛ュウタイテ゛オクレマス	38	モウシワケアリマセン
9	オツカレサマテ゛ス	24	スク゛イキマス	39	ヨロシクオネカ゛イシマス
10	オヒサシフ゛リテ゛ス	25	マッテマス	40	ヘンコウシマス
11	コンニチハ	26	ムカエニキテ!	41	϶ͻϦͽͽϲ
12	אל גער	27	カ゛ンハ゛ッテ !!	42	Ιソキシマス
13	オヤスミナサイ	28	Thank you!	43	シキュウ
14	Happy birthday!	29	<u>ምሀ</u> ታ ኑ ኮ ታ		
15	A HAPPY NEW YEAR	30	コ゛メンナサイ		

保存されているメッセージまたは画像をローカルノードに送る

- 1 「ローカルノードにメッセージを作成して送る」(42ページ)の手順1~2に従って、データの種類を選ぶ画面を表示する
- [MESSAGE]または[PICT]にタッチする データの一覧が表示されます。

 送信するメッセージ、または画像にタッチする 内容が表示されます。



4	MESSAGE の 場 合 は [UPLD] 、PICT の 場 合 は [FORWARD] にタッチする	12:34 🏿 🎾 (111111) TO:JQ1YBF-ND
	データの送信が開始され、「UPLOAD」が点滅表示され ます。	ND Z0003JH 1YPC
	データが受け付けられると「COMPLETED」と表示さ れ、データの種類を選ぶ画面に戻ります。	FROM: JH1YPC SENT: 2014/02/14 00:00 DEL FORWARD REPLY

WIRES-Xの⁻ューフ機能を使う

LOG 🤣 SD (......)

ADD.

🗙 JA1YOE-NDi Shinasawa-

🗐 NEWS STATION

TIPL NAF 🖊 downloa

12:34

インターネット上のノードやルームにメッセージを作成して送る

1 インターネットトのノードまたはルームのメニューリストを表示する

2	[NEWS STATION] にタッチする	12:34	27, ISD (
	UPLOAD(送信)または DOWNLOAD(受信)を選ぶ画	X JAIYUE-NU	Shinasawa-
	面が表示されます。	🛛 🛇 EMERGE	NCY
		🗐 NEWS S	TATION
			S)
		🖃 LOCAL	NEWS
		💿 INT NE	WS

3 [UPLOAD] にタッチする データの種類を選ぶ画面が表示されます。

4 「ローカルノードにメッセージを作成して送る」(42ページ)の手順3~7に従っ て、メッセージを作成して送る

保存されているメッセージまたは画像をインターネット上のノードやルームに送る

- 1 上記「インターネット上のノードやルームにメッセージを作成して送る」の手順1~ 3に従って、データの種類を選ぶ画面を表示する
- 「ローカルノードにメッセージを作成して送る」(42ページ)の手順3~7に従っ 2 て、データを選んで送る

音声メッセージを送る

マイクロホンに向かって話した音声を、データとしてローカルノードまたはインター ネット上のノードやルームに送ることができます。

音声データは次の2つのカテゴリーに分かれています。

EMERGENCY: 緊急の情報。ノードやルームでの設定により、情報が登録されてから2時間は5分毎に接続中のノードやルームに強制配信されます。

NEWS STATION:通常のメッセージ。ノードやルームで削除しないかぎり、 いつでも聞くことができます。

ローカルノードに緊急の情報を送る

- 1 「ローカルノードのテキストデータを見る」(27ページ)の手順1~2に従って、 ローカルノードのメニューリストを表示する
- 2 [EMERGENCY] にタッチする



3 るを押したまま、[MIC]に向かって話す
 参考 録音可能な時間は、最大1分間です。

4 話が終わったらるを離す メッセージが受け付けられると「COMPLETED」と表示され、ローカルノードの メニューリストに戻ります。

'), (SD (......

🦙 (SD (......)

🤣 (SD (0000)

LOG

★ JQ1YBG-ND1 Shina∍awa-ku

🗐 NEWS STATION

🗙 JQ1YBF-ND - Shinasawa-

🗐 NEWS STATION ···UPLOAD··· A 🏓 NOICE ♠ 🖹 MESSAGE 🏦 🥅 PICT

> ∞ FMFRGFNCY 🗐 NEWS STATION

ED LOCAL NEWS 😨 INT NEWS

ADD

UPLOAD 📕 DOWNLO

12:34

12:34

ローカルノードに通常の音声メッセージを送る

- 「ローカルノードのテキストデータを見る」(27ページ)の手順1~3に従って、 1 UPLOAD(送信)または DOWNLOAD(受信)を選ぶ画面を表示する
- [UPLOAD]にタッチする 2 データの種類を選ぶ画面が表示されます。

3

るを押しながら、

[MIC]に向かってメッセージを話す 参考録音可能な時間は、最大1分間です。

4 話が終わったらるを離す

メッセージが受け付けられるとピッと音が鳴り、データの種類を選ぶ画面に戻りま す。

インターネット上のノードやルームに緊急の情報を送る

12:34 **1** インターネット上のノードまたはルームのメニューリ 🗙 JA1YOE-ND 🛛 Shinasawa-ストを表示する

2 「ローカルノードに緊急の情報を送る」(46ページ)の手順2~5に従って、メッ ヤージを送る

■ インターネット上のノードやルームに通常のメッセージを送る

- 「インターネット上のノードやルームにメッセージを作成して送る」(45ページ) の手順1~2に従って、UPLOAD(送信)または DOWNLOAD(受信)を選ぶ画面 を表示する
- 2 「ローカルノードに通常の音声メッセージを送る」(47ページ)の手順2~5に従って、メッセージを送る

WIRES-X セットモード一覧

メニュー / 項目	機能説明	選択できる項目 (太字は工場出荷時の値)
1 RPT/WIRES 周波数	レピーター /WIRES-X の運用周波 数の設定	MANUAL / PRESET
	プリセット周波数の設定	$\begin{array}{ccc} 144.000 \sim 146.000 & \textbf{145.780} \\ 430.000 \sim 440.000 & \textbf{438.980} \end{array}$
2 検索表示順 設定	ノード / ルームー覧の表示順の設 定	HISTORY / ACTIVITY
3 CATEGORY タグ編集	カテゴリー名の編集	$C1 \sim C5$
4 ROOM/NODE 削除	登録されたノード / ルームの削除	C1 ~ C5 1 ~ 20 件
5 DG-ID	ノード局に接続する DG-ID 設定	$01\sim99$ / AUTO

WIRES-X セットモードを使う

■ レピータ /WIRES-X の運用周波数の設定

ローカルノードに接続するときに、周波数を手動で設定するか、または、周波数を登録 (プリセット)し、プリセットした周波数を使用するかを設定します。

1 DISP キーを1秒以上押す セットモードに切り替わります。

2 「WIRES-X」にタッチする メニューリストが表示されます。



12:34	2,	SD 4mm
SETUP MENU		
DISPLAY	TX/RX	MEMORY
SIGNALING	SCAN	GM
WIRES-X	CONFIG	APRS
51	OPTION	CALLSIGN

 [1 RPT/WIRES 周波数] にタッチする 選択項目が表示されます。



12:34 27, 59, 600, 10000 SETUP MENU UIRES-X 1 RPT/WIRES 周波数 ▷ PRESET : 145.780 MHz ①ISP 查□





4 DIALをまわして、[MANUAL]または[PRESET]を 選ぶ

DIAL をまわすたびに**[MANUAL]**と**[PRESET]**が切り替わります。

MANUAL:ローカルノードを探す周波数を手動で設定 します。

PRESET: ローカルノードを探すときに使用する周波 数をプリセットします。

[PRESET]を選んで[DISP]キーを押すと、周波数を選ぶ 画面が表示されます。

- 5 DIAL をまわして、プリセットする周波数を選ぶ
 - 参考 · DIAL をまわすと、セットモードで設定したステップ周波 数ごとに変化します。
 - ・[BAND] にタッチすると、プリセット周波数のバンドが 切り替わります。
 - ・工場出荷時:A バンド 145.780、B バンド 438.980
- 6 (BACK)キーを4回押す 周波数が設定され、周波数表示画面に戻ります。

■ノード / ルーム一覧の表示順の設定

- インターネット上の接続先の一覧をソートする条件が選べます。
- DISP キーを1秒以上押す セットモードに切り替わります。
- 2 「WIRES-X」にタッチする メニューリストが表示されます。

3 [2 検索表示順 設定] にタッチする 選択項目が表示されます。

12:34	2,	SD 4mm
SETUP MENU		
DISPLAY	TX/RX	MEMORY
SIGNALING	SCAN	GM
WIRES-X	CONFIG	APRS
st	OPTION	CALLSIGN



え (50 (0000)

4	DIAL をまわして、[HISTORY]または[ACTIVITY]を	12:34 况 (50
	'理心'	SETUP MENU
	医の	WIRES-X
	DIAL をまわすたびに [HISTORY] と [ACTIVITY] が切	2 検索表示順 設定
	り替わります。	▷ HISTORY
	HISTORY : 自局が接続した時期が遅い順に、接続先を	
	表示します。	
	ACTIVITY : 接続中のノードが多い順に、ルームを表示	
	します。また、ノードはルームのあとに表	

 EACK キーを3回押す 周波数表示画面に戻ります。

示します。

カテゴリー名の編集

ノードやルームを登録する5つのカテゴリーに、16文字までの名前をつけることができます。

詳細は「ノードやルームを登録する」(20ページ)を参照してください。

WIRES-X セットモード

登録されたノード / ルームの削除

- 5つのカテゴリーに登録したノードやルームを消去できます。
- DISP キーを1秒以上押す セットモードに切り替わります。
- 2 「WIRES-X」にタッチする メニューリストが表示されます。

3 [4 ROOM/NODE 削除] にタッチする ノードとルームの一覧が表示されます。

4 DIAL を回してカテゴリーを選択し、DISP キーを押す ノードとルームの一覧が表示されます。

5 DIAL を回して削除するノードまたはルームを選択し、
 DISP キーを押す
 確認のメッセージが表示されます。

12:34	÷2,	(SD 4mm
SETUP MENU		
DISPLAY	TX/RX	MEMORY
SIGNALING	SCAN	GM
WIRES-X	CONFIG	APRS
st	OPTION	CALLSIGN





WIRES-X セットモード

 [OK]にタッチする 選択したノードまたはルームが削除されます。



7 EACK キーを2回押す 周波数表示画面に戻ります。

■ノード局に接続する DG-ID の設定

ノード局に接続するための、DG-ID 番号を選べます。

- DISP キーを1秒以上押す セットモードに切り替わります。
- 2 「WIRES-X」にタッチする メニューリストが表示されます。

[5 DG-ID] にタッチする
 DG-ID 設定画面が表示されます。

12:34	- D,	(SD - 111111	
SE	SETUP MENU		
DISPLAY	TX/RX	MEMORY	
SIGNALING	SCAN	GM	
WIRES-X	CONFIG	APRS	
SI	OPTION	CALLSIGN	

12:34 🍂 📁 📶
SETUP MENU
WIRES-X
1 RPT/WIRES 周波数
2.検索表示順 設定
3CATEGORY タシ 編集
4ROOM/NODE 削除
5DG-ID
S)

SETUP MENU

WIRES-X

12:34

5DG-ID:

▶ DG-ID: 50

🥱 🛛 (IIIIII)

- 4 DIAL をまわして接続したいノード局の DG-ID 番号を 選択する
 - 01~99:設定した DG-ID 番号に一致するノード局の み接続できます。
 - AUTO: DG-ID 番号が"00"に設定されているオープ ンノード局に接続できます。
- **BACK** キーを2回押す 周波数表示画面に戻ります。



本製品または他の当社製品についてのお問い合わせは、お買い上げいただきました販売店または、 当社カスタマーサポートにお願いいたします。

八重洲無線株式会社 カスタマーサポート 電話番号 0120-456-220 受付時間 平日9:00~12:00、13:00~18:00

八重洲無線株式会社 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8 天王洲パークサイドビル